



原研マニピュレーターデモンストレーション

茨城県ニュース No.18

- ・原子力平和利用茨城博覧会開催
- ・義烈館開館 ほか

昭和31年度(1957年2月頃)

制作:茨城県秘書公聴課

■初の功績章をおくる

- ・昭和31年11月3日、第1回茨城県功績者表彰式が水戸市三の丸の茨城会館で執り行われ、深作安文(倫理学者)、斎藤隆三(風俗史家・美術評論家)らに功績章が授与された。
- 1956/11/3 水戸市

■人気を呼ぶ原子力博覧会

- ・昭和32年1月1日～2月5日、原子力平和利用茨城博覧会が開催された。
 - ・1月1日、水戸市総合グラウンド体育館にて開会式。友末洋治茨城県知事らによる挨拶。
 - ・原子力関連設備の模型やマニピュレーターのデモンストレーション。
- 1957/1/1 水戸市

■宇田国務相 東海村を視察

- ・昭和32年1月31日、宇田耕一国務大臣(原子力委員会委員長)らが、建設途中の原子力研究所(東海)の視察を行った。
- 1957/1/31 東海村

■義烈館 公開さる

- ・昭和32年2月11日から一般公開された、水戸市常盤神社境内の義烈館の展示品等の映像。
- 1957/2/-- 水戸市

■町の放送局を尋ねて

- ・新農村建設計画の一環として、稲敷郡牛久町(現・牛久市)で昭和32年2月から始まった有線放送。放送が無い時間帯は電話としても使用でき、映像では電話交換風景を見ることが出来る。
- 1957/2/-- 牛久町(現・牛久市)